

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市茨川町三丁目5番地7
 (茨川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

ハケ岳の麓、大草原の収穫感謝祭
 ホールランչ
 カク岳
 カク岳
 2012

博士はこのお祭りを
 「明日への希望を
 持つ、厳しい現実
 に挑戦するすべての人々
 を励ますために始め
 ました。
 博士がハケ岳 清里の
 土に生きて33年。
 今はハケ岳に暮らす人々
 が結ぶべきを強めるた
 めに毎年開きま



2012.10.13



2012.10.13

▲ステージ前でオープニングセレモニー、パレードを行う地元の人達と店屋。

人から人へ繋ぎあ
 う高原文化。
 ホールランչ博士は、タ
 コとバーホンを愛した
 ケンカマン、生身の小柄な
 アリカ、不慮の口元
 ア精神と崇高なホ
 ンア精神を祭壇として
 ハケ岳 清里を拠点に
 戦後日本の復興と民
 主化にその生涯を捧
 げました。
 カク岳(カク)祭りは、古
 郡(カク)祭りと深く
 からつながり、行われ
 ている収穫感謝祭
 です。
 日時：2012年
 10月13日(土)
 午前10時
 山梨県北杜市
 清里



一周、来て広場に引張り、よるクタイ、お祭りに参加、体験交流



ハケ岳の自然の美しさ、環境
 の大切さを写真と説明する子供達
 ホールランչ博士の自宅には大八車のミニチュア



2012.10.13

島に診療所まで譲り、ハケ岳 清里の開拓の父、清里の人達



2012.10.13